

平成 26 年 4 月 14 日
千葉大学ベンチャービジネスラボラトリー

なのはなコンペ 2014（学生版）表彰式の開催について

「なのはなコンペ 2014（学生版）」の表彰式を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

記

日 時：平成 25 年 4 月 21 日（月） 14：30～15：15

場 所：千葉大学けやき会館 3 階レセプションホール

出席者：千葉大学 徳久剛史学長

公益財団法人双葉電子記念財団 伊藤茂生業務執行理事

日本インサイトテクノロジー(株) 池和田暁代表取締役社長

(株)光と風の研究所 堀内道夫代表取締役

千葉大学経済人倶楽部“絆” 川嶋一夫会長

受賞者他

「なのはなコンペ 2014（学生版）」は、千葉大学ベンチャービジネスラボラトリー（VBL）が、学内の大学院生を対象に、ベンチャービジネスやイノベーションの創出に繋がる研究アイデアを募り実施いたしましたコンペティションです。当VBLでは、このような大学院生を対象としたコンペティションを、設立以来15年に亘り実施しております。当初は「なのはなベンチャーコンペ」と称しておりましたが、2004年版より「なのはなコンペ（学生版）」と名称変更し、今回で11年目の実施となります。

本コンペティションは、書類審査と発表審査の2段階審査を経て、優れた研究アイデアを提案した5名を受賞者として採択し、受賞者に対して当VBLから研究費を助成することを趣旨として実施しております。

また、日本インサイトテクノロジー(株)、(株)光と風の研究所、千葉大学経済人倶楽部“絆”の3者からご後援を得て「特別賞」を設けており、特別賞受賞者には後援者から奨励金として現金10万円が贈呈されるという特典も付いています。さらに、本コンペの運営にあたっては、公益財団法人双葉電子記念財団からご後援を受けております。このように多くの外部団体からご後援を得て実施しているという点が本コンペの最大

の特徴です。

今回「なのはなコンペ2014（学生版）」には、24件の申請がございました。書類審査には学内審査員（VBLプロジェクト代表者）があたり、発表審査には学外審査員を多くお招きし、多角的な視点から審査を行い、受賞者を決定いたしました。本表彰式へのみなさまのご来場をお待ちしております。

なのはなコンペ昨年度受賞者成果発表会の開催について

日 時：平成26年4月21日（月）15：30～17：00

場 所：千葉大学けやき会館3階レセプションホール

「なのはなコンペ」は、昨年度まで【教員版】と【学生版】の2本立てでコンペティションを実施してまいりました。表彰式に引き続き、同会場で、昨年度の「なのはなコンペ（教員版）」受賞者を代表して、以下の3名が成果発表を行います。

是非ご参加ください。

○15：30～16：00

「トンネル構造を有する遷移金属化合物の電子機能性に関する研究」

理学研究科 太田 幸則

○16：00～16：30

「光ドーピングによる高効率・高速半導体スピントロニクスデバイスの開発」

融合科学研究科 坂本 一之

○16：30～17：00

「原形質流動速度増進による植物成長促進システムの開発」

理学研究科 伊藤 光二

[参考資料]

- 1) なのはなコンペ2014（学生版）受賞者
- 2) なのはなコンペ2014（学生版）募集要領

本件に関するお問い合わせ先
千葉大学ベンチャービジネスラボラトリー
駒井 裕子
Tel：043-290-3992 Fax：043-290-3993
E-mail：komai@office.chiba-u.jp

なのはなコンペ2014(学生版)受賞者

応募件数 24件

氏 名	所 属 (2014年4月時点)	申 請 テ ー マ
やまうち みつあき 山内 光陽	工学研究科 共生応用化学専攻	動的ナノチューブを用いた刺激応答性液体デバイスの開発
あまこ ゆか 天児 由佳	医学薬学府 先端創薬科学専攻	ピンポイントシアノ化の開発と生物活性物質の効率合成への応用
なんにち ゆり 南日 優里	工学研究科 共生応用化学専攻	省電力反射型ディスプレイへの応用を目指した黒色粒子を用いる単色構造発色材料の開発
かわしま せい 川島 青	工学研究科 共生応用化学専攻	塩水中の不純物を高速除去する環境に優しい繊維の開発
なかじま まさや 中島 誠也	医学薬学府 先端創薬科学専攻	新規メラノーマ治療薬の創薬研究

* 上記受賞者には、ベンチャービジネスラボラトリーより25万円が助成されます。

特別賞

氏 名	所 属 (2014年4月時点)	申 請 テ ー マ	賞
なかじま まさや 中島 誠也	医学薬学府 先端創薬科学専攻	新規メラノーマ治療薬の創薬研究	日本インサイトテクノロジー賞
さいとう けいた 齋藤 慶太	融合科学研究科 情報科学専攻	化学還元法による大容量コバルトナノワイヤーキャパシタの開発	光と風の研究所賞
やまうち みつあき 山内 光陽	工学研究科 共生応用化学専攻	動的ナノチューブを用いた刺激応答性液体デバイスの開発	絆賞

* 上記特別賞受賞者には、後援者から現金10万円が提供されます。

なのはなコンペ 2014(学生版)募集要領

趣 旨

千葉大学ベンチャービジネスラボラトリー（VBL）は、本学大学院生のベンチャー・スピリット（起業精神）を高めることを目的として、本コンペティションを行います。

新技術の創出やベンチャービジネスに繋がる優秀な研究アイデアについて表彰し、そのアイデアの実現を促進するための支援を行います。

申請資格

千葉大学に在籍する大学院生（平成26年4月に大学院進学が確定している学部生を含む）

- ・平成26年4月に、大学院の所属であること。
- ・申請は、1人（1グループ）1件とします。
- ・過去の当賞の受賞者は除きます。
- ・教員を共同研究者にすることはできません。

申請期限

平成25年11月25日（月）正午必着

申請方法

所定の様式で申請書を作成し、原本1部およびコピー17部を、千葉大学ベンチャービジネスラボラトリー事務室（担当／駒井）まで提出してください。申請書の様式はVBLホームページ（<http://www.vbl.chiba-u.jp>）からダウンロードできます。

表彰および研究助成

申請されたものの中から、将来性のある優秀な研究アイデアを5件選考し、表彰するとともに、ベンチャービジネスラボラトリーより25万円の研究支援をさせていただきます。

さらに、「特別賞」を設置し、後援者より1件につき10万円の奨励金を授与します。

特別賞は、後援者（日本インサイトテクノロジー株、株光と風の研究所、千葉大学経済人倶楽部「絆」）から受賞者に直接提供されます。

選考方法および選考結果の発表

第1段階審査として、書類審査を行います。第1段階審査をパスされた方を対象に、発表による審査（12月21日（土）実施）を行います。書類審査の結果および発表審査の詳細は書類審査終了後、e-mailにてご案内します。最終選考結果の発表は平成26年1月を予定しています。

【注意】審査員は、さまざまな分野の方から構成されます。申請書の作成や発表においては、異分野の方にもわかるように工夫してください。

成果報告

受賞者には、平成27年3月に研究成果報告書を提出していただきます。

問い合わせ先

千葉大学ベンチャービジネスラボラトリーホームページ (<http://www.vbl.chiba-u.jp>)
同事務室 駒井裕子(電話:043-290-3992, e-mail:komai@office.chiba-u.jp)

主 催 : 千葉大学ベンチャービジネスラボラトリー

後 援 : 公益財団法人双葉電子記念財団
日本インサイトテクノロジー(株)
株光と風の研究所
千葉大学経済人倶楽部「絆」